



联合国  
粮食及  
农业组织

FOOD AND  
AGRICULTURE  
ORGANIZATION  
OF THE  
UNITED NATIONS

ORGANISATION  
DES NATIONS  
UNIES POUR  
L'ALIMENTATION  
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION  
DE LAS NACIONES  
UNIDAS PARA  
LA AGRICULTURA  
Y LA ALIMENTACION

منظمة  
الغذية  
والزراعة  
للأمم  
المتحدة

#### Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,  
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101  
Facsimile: (045) 222-1103  
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

FAO(国際連合食糧農業機関)日本事務所

2011年1月31日

LOJAPR11/6-No.187

## プレスリリース

### 水産物消費が史上最高に達す

### 世界の漁業資源水準に改善はない-FAO報告書が最新データと傾向を分析

2011年1月31日、ローマ－世界の食生活における水産物の貢献は、平均一人あたりほぼ17キロに達し、30億以上の人々の動物性蛋白摂取量の少なくとも平均15%を供給している。31日発表された世界漁業・養殖業白書によれば、この増加は主に、食用魚介類の供給源として、漁業を上回る勢いで常に拡大している養殖業の生産に起因する。同報告書はまた、世界の漁業資源の状況が改善されていないことを強調している。

全般的にみれば、漁業および養殖業は推定5億4,000万人、即ち、世界人口の8%の生計を支えている。人々はこれまで魚介類をこれだけ食したことはなく、また史上最多の人々がこの部門で雇用されているか生計を立てている。

水産物は依然最も貿易が盛んな食料品で、2008年には2007年比で9%上昇し記録的な1,020億ドル相当となった。

全体的にみると世界の海面漁獲量で過剰に開発されている、枯渇している、あるいは枯渇状況から回復中の漁業資源の割合は減少しておらず、推定では2006年より若干増加している。世界の海洋漁業資源の約32%が過剰に開発されている、枯渇している、あるいは枯渇状況から回復中であり、早急に再生される必要がある、と報告書は述べている。一方、FAOによってモニターされた資源の15%が開発の余地があるか(3%)、控えめに利用されており(12%)、漁獲量をさらに増加できるものと推定されている。

同報告書の編集者の一人であるリチャード・グレイナーFAO上席水産専門官は、「漁業資源の現況に改善がみられないということは、非常に懸念すべき状況である」と述べた。「過剰開発の割合は減少すべきであるが、少なくとも頭打ちにはなっている模様である。」

#### 管理強化

同報告書は、例えば、貿易措置を通じた違法、無報告、無規制(IUU)漁業に対する規制の強化を実施するために増大している法的取組みを検証している。この貿易措置は、漁業部門全体をよりよく管理し、過剰開発の水準を削減するためにIUU漁獲物および水産加工品が国際市場に入るのを阻止するものである。最近の調査では違法、無報告漁業だけでも年間100－235億ドルのコストがかかっていると推定している。

同報告書はまた、理想的には、所有者や船籍の変更があっても同じままとする船舶識別情報を割り当てる漁船の世界的記録制度の提案についての討議が進展していることを指摘している。このような透明性が違法漁業活動を行う船舶への取締まりを容易にするとと思われる。

水産物需要の増加は、水産資源の持続可能な管理の必要性を強調する。同報告書は、漁業の現状とその自然、人的環境の社会的目的を均衡化する漁業への統合的アプローチである生態系アプローチを提案している。

## 同部門の概略

FAOの同報告書によれば、世界全体の 2009 年の漁獲量は、2007 年の 1 億 4,000 万トンから 1 億 4,500 万トンに増加した。多くの水産物が現在年間ほぼ 7% の増加率の養殖によって供給されている。

同報告書は、水産物が人々の食生活における基礎を築いている東南アジアの養殖政策を、均衡の取れた管理の優良事例として提示している。同報告書は、成長、食料安全保障および生活水準の向上につながった比較優位と経済的誘因に基づく継続的に改善されている政府介入を称賛した。

同報告書は、内水面漁業に関する個別の章を含んでいる。内水面漁業は、しばしば政策立案者によって見落とされ、灌漑、水力発電計画立案時に内水面漁業従事者の生計への影響についての配慮がなされない。しかし、全世界で 6,100 万人が内水面漁業で生計を立てている。

グレイナーは、「水産物は高品質で蛋白質を多く含む食料であり、同部門は世界の食料安全保障に重要な形で貢献している」と述べた。

英文URL: <http://www.fao.org/news/story/en/item/50260/icode/>